



JASDAQ

2020年5月20日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
代表者名 代表取締役社長 阿久津 貴史
(J A S D A Q ・ コード番号 2694)
問合せ先 取締役管理本部長 稲角 好宣
(TEL. 052 - 910 - 1729)

特別損失の計上、連結業績予想と実績との差異及び剰余金の配当（無配）、
ならびに役員報酬の減額に関するお知らせ

2020年3月期第4四半期において、下記のとおり特別損失を計上することとなりました。また、2020年2月14日に公表いたしました、2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、2020年5月20日開催の当社取締役会において、2020年3月期における期末配当について無配とすること及び役員報酬の減額を決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、2020年3月期第4四半期におきまして、当社が保有する固定資産の回収可能性を検討した結果、外食店舗等について減損損失を追加計上することとなりました。

当該事象により、2020年3月期の連結業績に与える影響額は、減損損失1,407,720千円の他、固定資産除却損7,256千円、投資有価証券評価損9,999千円、関係会社株式評価損44千円、店舗閉鎖損失及び店舗閉鎖損失引当金繰入額173,208千円、抱合せ株式消滅差損13,855千円となり、特別損失として1,612,086千円となります。

2. 通期業績予想と実績との差異について

(1) 当期の連結業績予想数値と実績との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,231	百万円 340	百万円 420	百万円 △290	円 銭 △1.51
実 績 値 (B)	27,981	179	283	△1,500	△7.83
増 減 額 (B - A)	750	△160	△136	△1,210	—
増 減 率 (%)	2.8	△47.2	△32.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	24,798	159	265	△704	△3.68

(2) 差異の理由

当連結会計年度におきましては、第3四半期連結累計期間までは、厳しい経営環境が続いております中、天候不順や消費税増税により少なからず影響を受けたものの、居酒屋事業を中心に収益の改善が見られ、また、焼肉事業は、天候不順の影響を除いては堅調に推移しておりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策としての政府・地方自治体による外出及び営業自粛要請や小中学校の休校措置などの影響により個人消費が急速に鈍化した影響もあり、極めて厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループでも各店における衛生管理を徹底するとともに、感染拡大防止の観点から3月以降、各店において営業時間の短縮・臨時休業を実施いたしました。結果、本来歓送迎会シーズンで繁忙期にあたる3月において収益が大幅に悪化し、このことが当連結会計年度における収益を大幅に悪化させる大きな原因となりました。加えて、収益性の低下により運営の継続が困難となった店舗や、多額の固定資産の減損処理が発生したことによって、最終損益も大幅に悪化したこともあり、営業利益及び経常利益ともに前回発表予想を下回り、売上高 27,981 百万円、営業利益 179 百万円、経常利益 283 百万円の実績となりました。

親会社株主に帰属する当期純損失は、当第4四半期の減損損失追加計上を主要因として、前回発表予想を下回り、1,500 百万円の実績となりました。

3. 剰余金の配当（無配）について

(1) 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年3月13日)	前期実績 (2019年3月期末)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	0円50銭	0円50銭
配当金の総額	—	—	95百万円
効力発生日（予定）	—	—	2019年6月24日
配当原資	—	—	利益剰余金

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期実績 (2019年3月期)	0円00銭	0円50銭	0円50銭

(2) 剰余金の配当の理由

当社は、将来の事業拡大に備え、内部留保による企業体質の強化を図りながら、安定した配当を維持していくことを基本方針としておりますが、前述の新型コロナウイルス感染症により当社の属する外食業界が受けている影響は大きく、終息の兆しを見通すことが困難な状況にあります。

このような状況を踏まえ、当社は、手元流動性の確保を最優先することが最善であると判断いたしましたことから、2020年3月期末における期末配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

期末配当を無配とせざるを得ないことにつきまして、株主の皆様には深くお詫び申し上げます。当社グループが現在置かれている状況に鑑み、何卒ご理解を賜りたく存じます。

4. 役員報酬の減額について

当社の置かれている厳しい現状を真摯に受け止め、代表取締役以下、取締役の報酬を下記の通り減額いたします。

(1) 役員報酬減額の内容

取締役（社外取締役を除く。） 月額報酬の10%を減額

(2) 対象期間

2020年5月から2020年7月まで3か月間

以上